

☆令和5年度「心をはぐくむ講座」に出席した家庭教育学級生の感想☆

母になって初めての講座でした。とても楽しく聴けて、この後からの子育ても頑張ろうと思えました。

家族みんなで会話をたくさんして、子どもも自分もたくさん笑って過していきたいと思いました。

講師の話に引き込まれました。楽しくて、まるで中学生の授業を学んでいるように興味をもって新しく知ることができました。これからの自分の人生、子どもの人生、家族、友人、社会、世界に向けていかしていけるように頑張りたい。

ほめることが大変なことではなく、認めてあげるだけでも子どもに影響があると分かった。ちょっとした変化を「できたね」と声を掛けてあげられるように子どものことを見ていこうと思いました。

本日のような講話を聴ける機会はなかなかないので、とても勉強になりました。実際に子どもに聞かれた時の答え方、対応の仕方が具体的でした。「秘密にされていて不安が広がる話は、口にした方が良い」という言葉が印象に残りました。

イライラすることもあるが、目の前の大切な子どもを心から愛していこうと思えました。

しつけが他人を思う心を育てることにつながっている。感情を表す言葉が対人のみにしか培われないことが勉強になりました。

子どもが困った時、話したい時、いざという時に話ができる関係づくりをしていきたいと思いました。

任せることは大事！関心のあることは伝える！勉強になりました。

自己肯定感を上げることをハードルの高いことだと思っていました。でも、本日の講話を通じ、ありのままの自分を受け入れることが大事だと聴き、心が楽になりました。自分に自信がないことも含めて、そんな自分を好きになろうと思いました。

子育てをしていると、子どもを一人の人間として考えてあげることが、おろそかになってしまっていると感じる。お互いの考え、思いがあるのだと心にとどめ育ててあげたい。

甘えさせることも大事なんだと思いました。

【交流型家庭教育講座(グループワーク)】

- ・いろいろな方の話を聞くことで、自分もそうだなと共感することが多く、気持ちが楽になりました。
- ・自分とは違う考え方や相談先等を知れて良かった。
- ・みんな同じように子育てに悩むシーンがあるし、試してみたいことがたくさんありました。
- ・お母さん達の子育て、みんな同じで比べる必要はないと思いました。
- ・他の家も同じようなことで困ったりしていることを知り、アドバイスも聞けて良かった。
- ・いつも会っているメンバーでも、深く意見交換をすることは、あまりないので、貴重な体験でした。
- ・各家庭によって悩みの内容は、いろいろ変わるが、共通するのは家族全員で協力し合うことかなと感じました。
- ・同じ年代の子どもがいる親同士だと話は盛り上がると思いました。
- ・優しい言葉かけをもっと早い時から心掛けていれば良かったと思いました。